

Maelzel Story 9

from GALAXY EXPRESS 999 with Love







だめだよ…
今日はもつと…
イカせてあげるよ
メートル…

へへへ…

ハア

ハア

あ…ああん…
鉄郎ったら…

ンツ!!

ハア

そ…そんな…
無理よ…
激しすぎるわ!!

さあ…もつと
腰を使ってよ
メートル…

ハア

アッ

ああ…

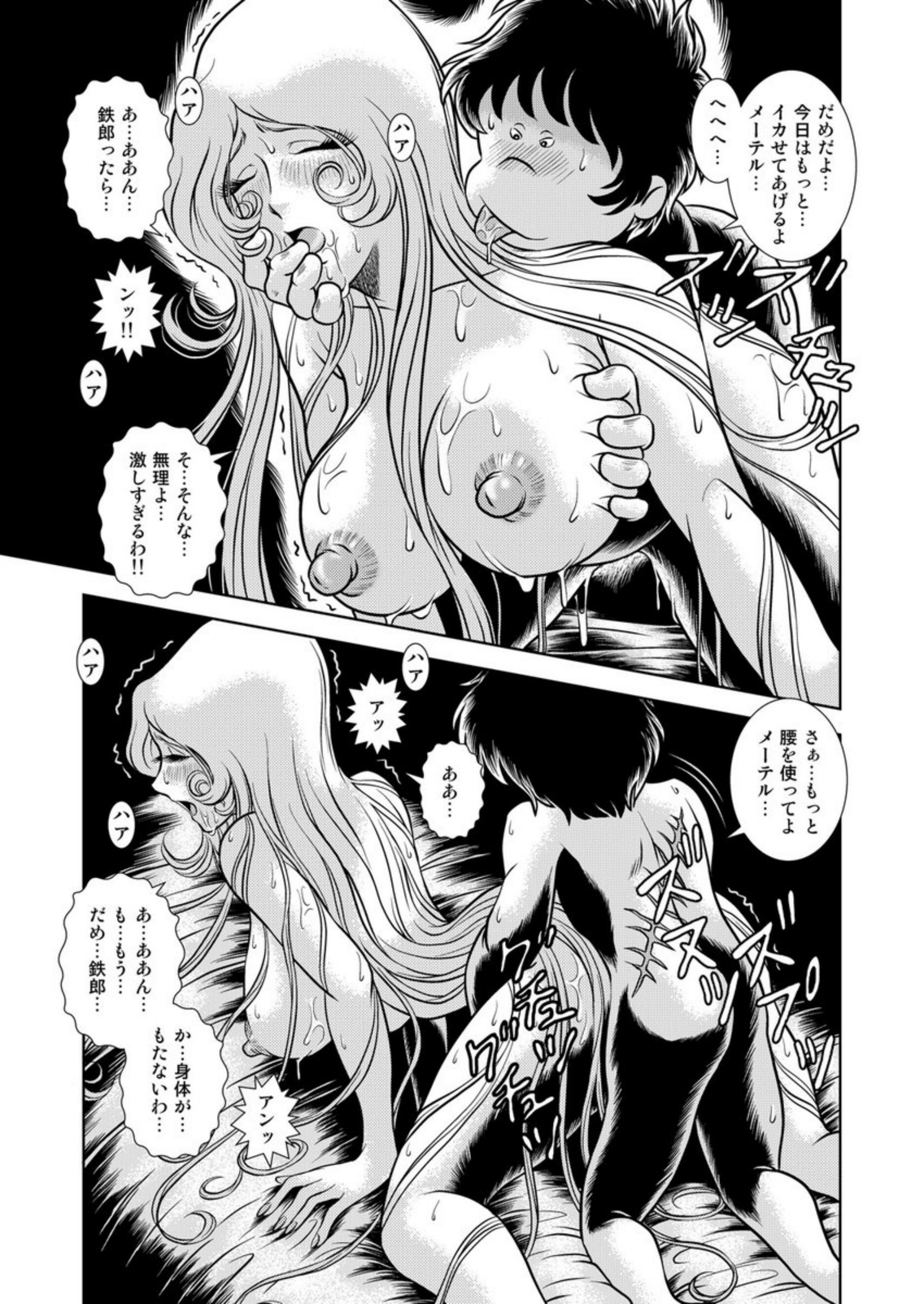
ハア

ハア

あ…ああん…
も…もう…
だめ…鉄郎…

か…身体が…
もたないわ…

アンツ





ハア

ああ…まさか…
こんな事に
なるなんて…

ハア

車掌さんったら…
とんでもない物を
鉄郎に食べさせた
ものね…

ハア



え…!?

メートルさん!?

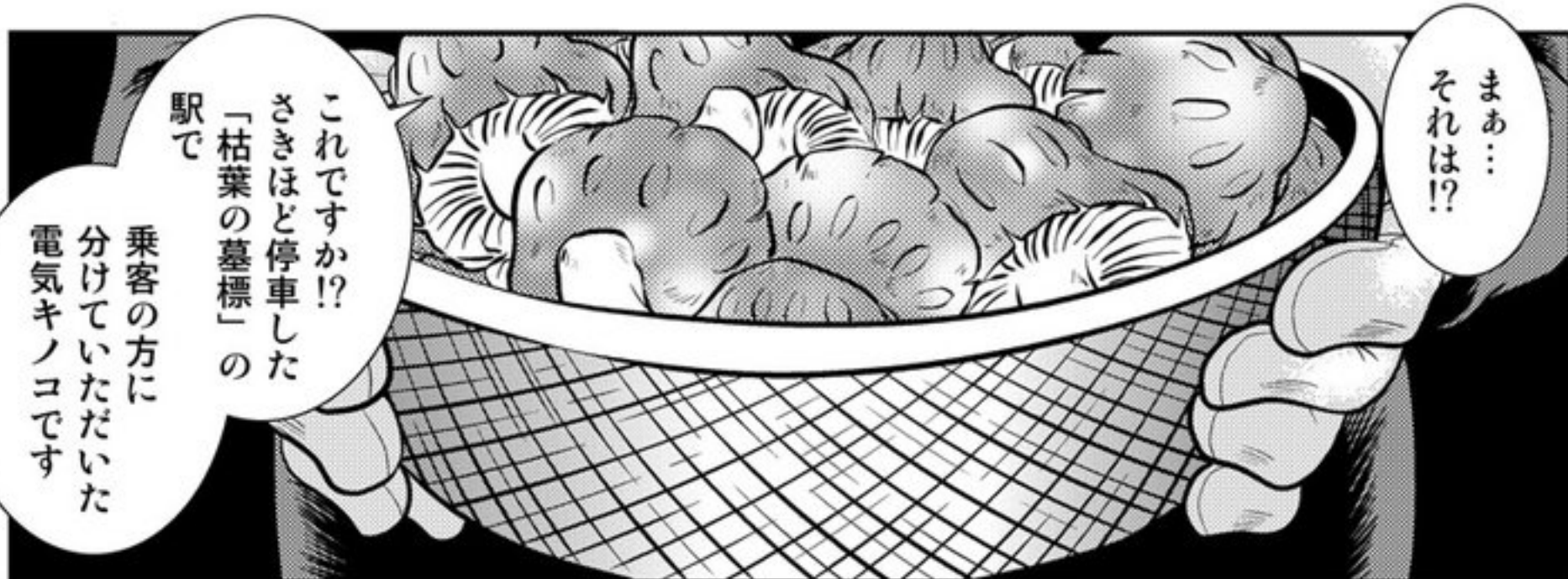
食堂車



これから
お食事ですか!?

あら…
車掌さん

ええ…鉄郎ったら
食いしん坊なん
ですもの…



まあ…
それは!?

これですか!?
さきほど停車した
「枯葉の墓標」の
駅で

乗客の方に
分けていただいた
電気キノコです

何でも放電させてから
焼いて食べると
美味しいそうで…

まあ…
そうなの…

いい香り…

鉄郎さんたちの
お食事に
お出ししようと
思いました…

それは
楽しみだわ

ああ…
食った食った

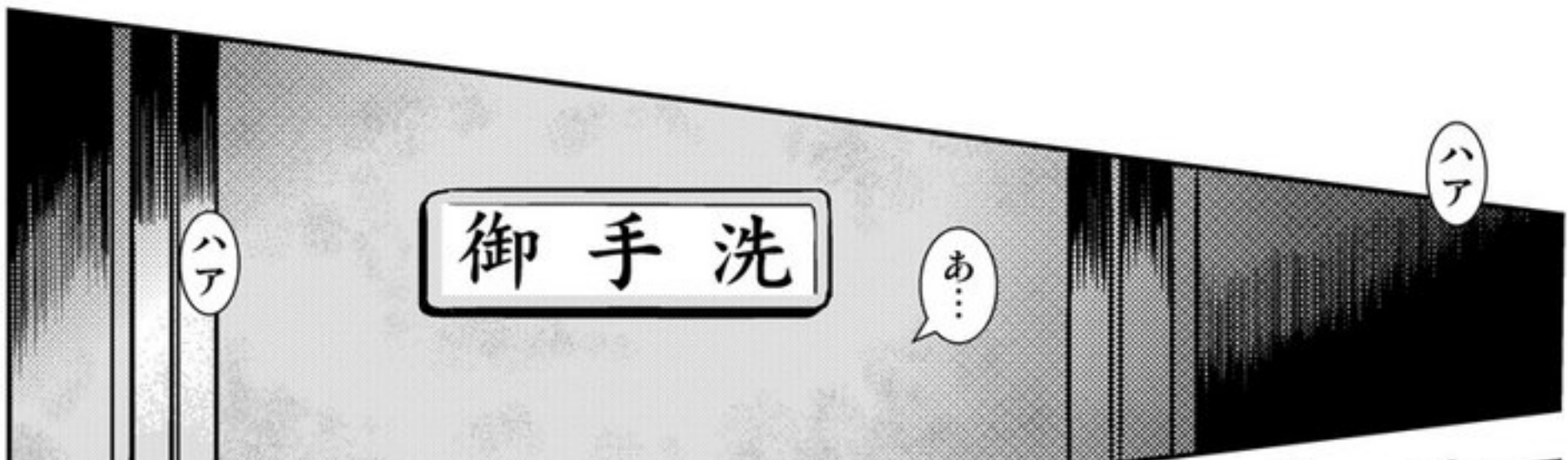
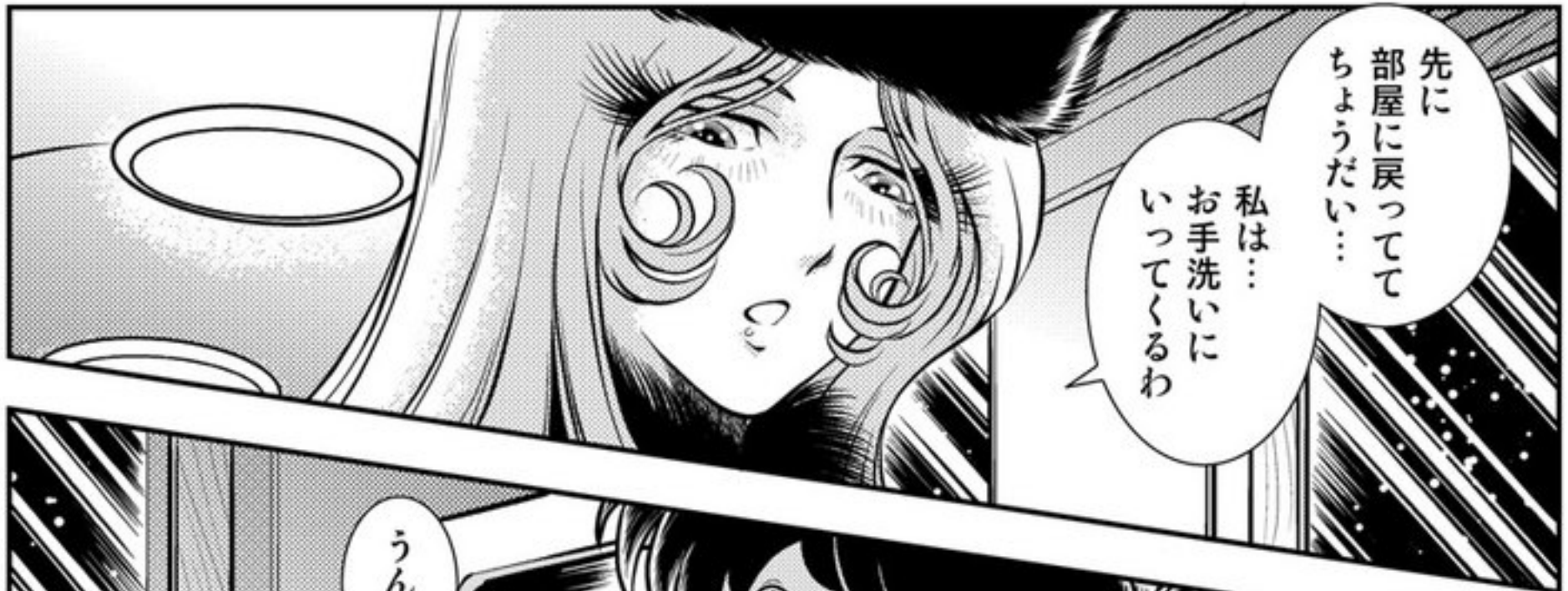
またたくさん
食べたわね
鉄郎…

へへへ…

うまかった…

ウフ…





はあッ…
あぁ…!!

ハア

アッ

あぁ…
はぁん…

ハア

ハア

ハア

だ…
だめッ!!

ハア

ど…どうした
のかしら…!?

疼きが…
止まらない…

アッ

だ…だめ…
たまらなく…
したいッ…!!

あ…あぁん…
疼きがどんどん
強くなってる…

も…もう…
このままじゃ…
あああッ!!

ンッ



あ…ああん…
指なんかじゃ…
おさまらないわ

ハア

は…早く…
部屋に戻って
ああ…

ハア

鉄郎に慰めて…
もらわないと…
ああんツ…

ブルブル

ハア

気が狂い
そうツ!!

だ…だめ…
我慢できないツ!!

ハア

ワッ
ワッ
ワッ

も…
もう…

だ…誰でも…
いいわツ…
何とかしてツ!!

ハア

御手洗

コッ
コッ
コッ

クンクン

………

…

御手洗

ああ…

や…
やめて…

あなたは
いったい…

あ…ああ…
だ…だめ…

お嬢さん…
あなた例のキノコ
を食べましたね!?

それと…
あのキノコには
車掌さんにも
教えてない副作用が
あるんですよ…

そうです…
食べたならセックス
無しではいられない
体になってしまうん
ですよ…

そのうえ…
いやらしい匂いを
ここから出して…
男を誘うんですよ

フフフ…

フフフ…
たまらなく
なってきましたね

あのキノコを
車掌さんに
さしあげたのは…
私なんですよ

副作用…!?
まさか!!

そ…そんな…
ああ…あ…

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ど…どうして
それを…

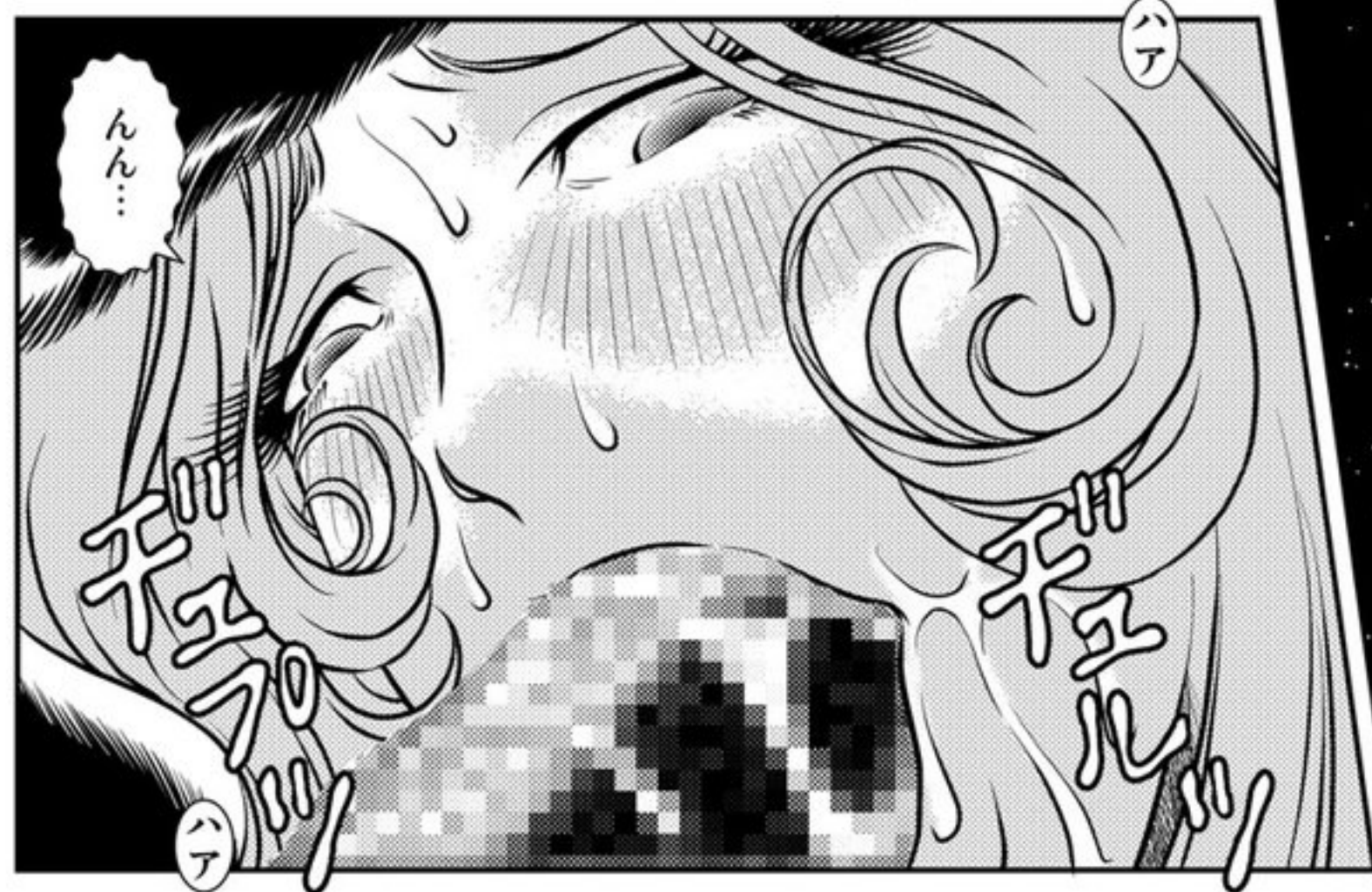
えっ!!

ヒッ

お
お
お

アッ

ンッ



たっぷりと…
悶え狂わせて
あげますよ…
フッフ…



これが欲しくて
たまらないんじゃ
ありませんか!?



ニンニンッ
ニンッ!!

ハア

ンッ

フ
フ
フ

ンッ!!

ハア
フ
フ
フ

ハア

ん...んん...

ハア

グッ

す...すこいわ...
木製だけあって...
すこく...硬いわ...

でも...
舌触りは...
とっても滑らか
だわ...

ハア

んぐッ...
うぐぐ...



ん…んん…

ハア

そう…
上手いですよ
その調子で
舌を使って…

根元まで…
しっかりしゃぶって
ください…

ハア

フェルッ

ハア

んん…
美味しい…

ハア



ウグッ

ハア

ん…うぐぐ…
んんッ…

ハア

こんなの
初めて…

ハア

生身の男のとは…
また違う味が…
するわ…

んんッ

んん…んんん…
す…すごいわ…
樹液のように…
粘っこい先走り汁が
染み出してる…



んん…

ぶはッ…
はああ…!!

ハア

お…お願い…
も…もう…

ハア

しゃぶる…
だけじゃ…
我慢できない…

ハア

ハア

入れて…
ちようだいッ

ハア



フフフ…
たまらないか

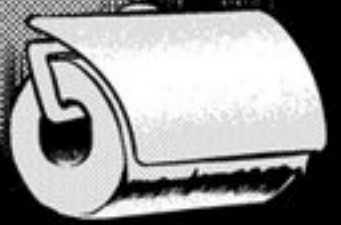
いいだろ…
コートを脱いで
くるんだ…

ハア

ハア

ああ…

ハア



あ…ああ…
はあ…あん…

ハア

ハッ

ハア
ブルブルッ

ハア

お…お願い…
も…もっ…

は…早く…

ハア

ほ…欲しい…
欲しいの…

だ…だめ…
気が変になり
そう…



ああん…
ん…ん…

ハア

ハア

あん…

はああッ

ハア

ハア





ククク…
ここはもう
すっかりドロドロに
とろけてるじゃ
ないか…

あ…

ハア

ハア

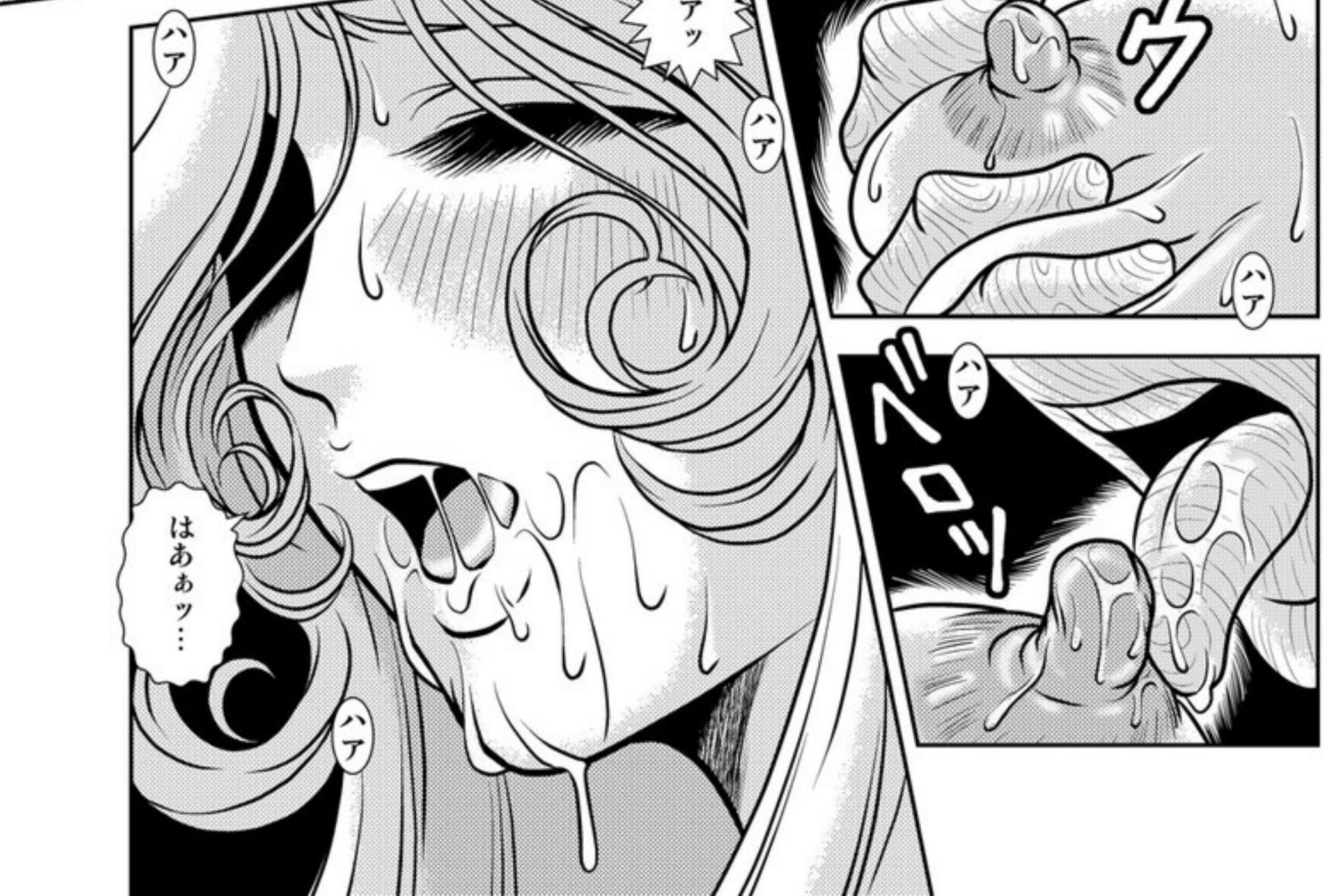
ああん…

ハア

ハア

ハア
ハア
ハア

ハア
ハア



ハア

アアッ

ハア

はああッ…

ハア

ハア

ハア
ハア

ハア

ハア
ハア
ハア

ハア

ああ…
も…もう
お願い…

じらさ
ないで…

フフフ…
たまらないか
そうか…

お望みどおり
たっぷりと

アッ!!

味わって
くれッ!!

あああッ

アウッ!!

ヒッ





あ...ああん...
す...すいッ
ッ

ハア

ハア

ハア

ヒッ

ハア

アヒイツ!!

イイツ

ああああ
ああッ...!!

イイツ

どうかね…
私のモノは!?
ん…!?

ハア

いいッ…
すごく…
いいわッ!!

ああ…
あああッ!!

ハア

あ…
ああ…

それにしても…
この締め具合…
素晴らしい名器だ…

私のモノに
吸い付くように…
締めつけてくる…

ハア

ズ
ズ
ズ

アッ

ハア

はあん…

あああん…
すごくいいッ…
いいわッ!!

ハア

フフフ…
自分から腰を
使い始めたか…

ハア

ワ
ワ
ワ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ハア

イイッ



あ...ああ...
あああ...ん

気持ち...
いいッ!!

ハア

アッ

ハア

オ...オッ

ンッ

ハア

ハア

ヒッ

いッ...

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ス...

アンッ

も...も...も...
も...も...も...

な...なんて...
か...固くて...
太いのッ...

ああ...ああん...
す...すごいッ...
子宮に...
当たってる!!



アアッ

ハア

アッ

ハア

アアッ!!

ああッ…
あ…ああん…

ハア

ハア

ウッ

イッ…

イイッ!!

アオオッ…

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

あ...ああ...
だ...だめエ...
も...もう...

ハア
あ...
イ...イク...
イキそう...
イツちやうう...

ハア
イカせてえ...

ククク...
すっかり...
とろけてきた

うう...いいぞ...
膣の中が...
イソギンチャクの
ようになってきた...

アッ...
アアッ!!

ハア
あん...
あん...

ハア
はあ...あ...

ブルブル

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ



ハア

ハア

あ…ああ…
イイツ…!!

イキそう…
も…もう…
イツちやう…

ア
ン
ツ

ハア

ハア

ア
ツ

あはあ…ん…
はあ…ああ…

ハ
ッ

ハア

ハア

ヒ
ッ

ハ
ッ
ハ
ッ
ハ
ッ
ハ
ッ

ハ
ッ
ハ
ッ
ハ
ッ
ハ
ッ

う……く……
さすがに……
もうたまらん……

出すぞツ!!

お……お願い……
い……一緒に……

アーンツ

アツ

わ……私も……
イキそう……

イツて……
ちようだいツ

ああツ……
イ……イクツ……
イクウツ!!

アウツ

ああ……
いいわ……

出してツ……
膣内……
出してえツ!!

あああああ
あああツ……!!

ハハハハハ

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア



はああ…ん

あはあ…

ああ…
気持ちいい…
子宮に…

いっぱい…
熱い精液が…
届いてる…

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

あ…
はあん…

フフフ…

さあて…
お楽しみは
まだまだ…
これからだよ

ハア

何度でも
イカせて…
よがり狂わせて
あげよう…

ハア
ハア

ああ…
んん…ん



フフフ…
 今度は
 こっちを
 向くんだ…



ああ…
 だ…だめ…
 そ…
 そんな…
 アッ

ハア
 アアッ!!

スッ
 スッ
 フッ
 フッ

ハア
 ヒッ
 ハア

ハア
 ああん…
 イッたばかりで
 敏感に…
 なってるのに…
 ハア
 また…また…
 イッちやうツ!!

ハア
 ククク…
 あのキノコの
 副作用はたいした
 ものだな…
 ハア
 すっかり
 セックスの虜
 だ…

まるで…
 飢えた牝犬だな…

グッ
 グッ
 グッ
 グッ
 イッ
 イイッ



ハア

ああ...

ハア

ハア

ああっ...
だ...だめッ!!

アッ

アッ

ハア

いけません...
鉄郎さん...!!
やめてくださいッ

て...鉄郎さん...
あなたには...

メートル...
さんが...
あ...ああ...

ハア

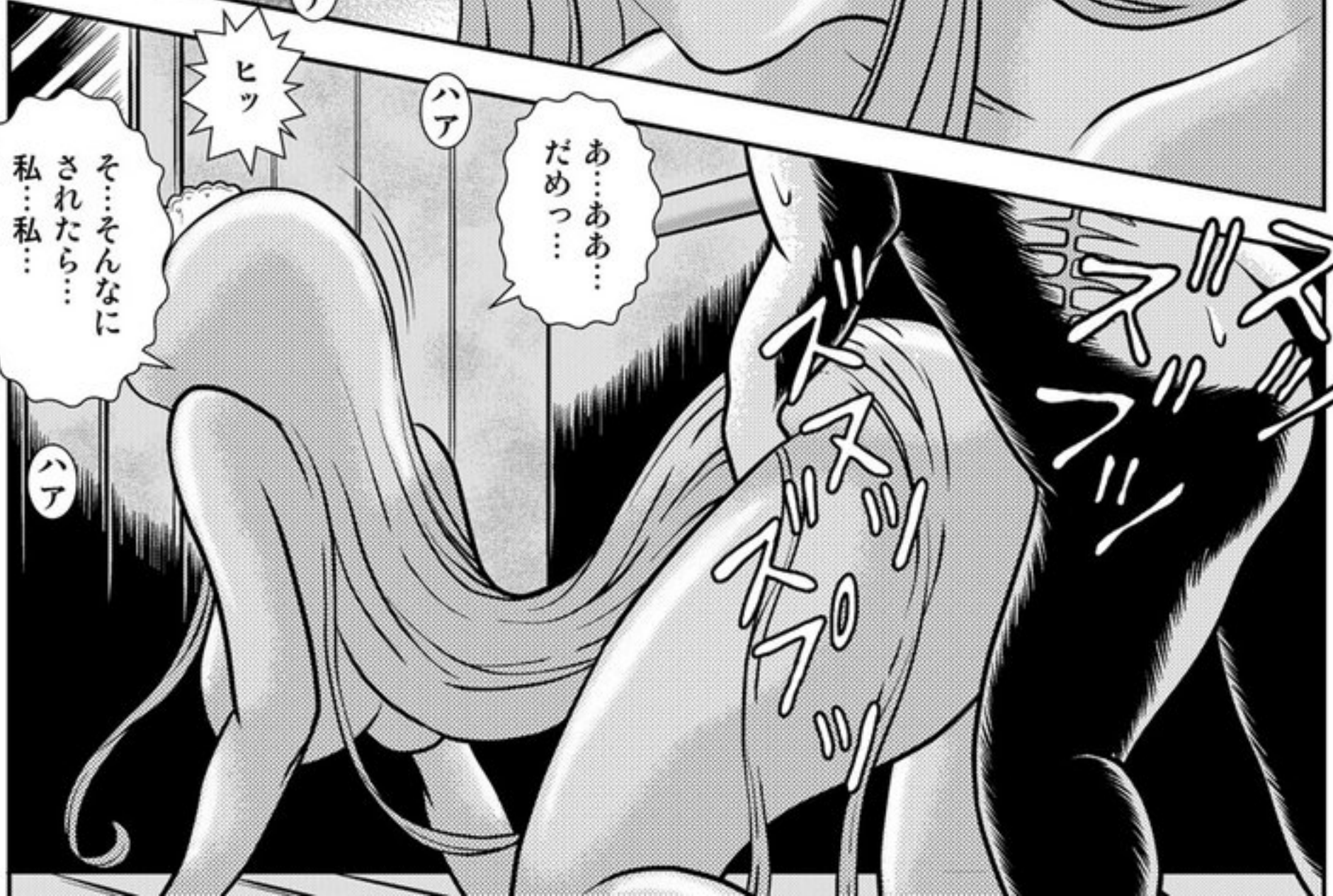
ハア

あ...ああ...
だめっ...

ヒッ

そ...そんなに
されたら...
私...私...

ハア





い...いいッ...
すごく...イイッ

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア



ハア

ハア

ハア

ガラスの体が
ひんやりして
気持ちいいよ...

ブルブルッ

うう...
クレア!!

ハア

ハア



イクッ...
イっちゃうッ!!
鉄郎さんッ!!

ハア

ハア

ハク

ハア

私も...
気持ち
いいですッ

ああ...
ああんッ!!
ガラスの体...
気持ち...
いいですか!?

ハア



アッ

ハア

イクツ!!

私…ガラスの
身体で…
イッチャウのね!!

ハア

うっ!!

ハア

ああ…

ハア

あ…熱い…
鉄郎さんの…
熱い…精液が…

私の…中に
いっぱい…
ああん…

ハア

ハア

グルグル!!

ハア

嬉しい…

ハア



ハア

ピクッ

ああ…

あ…

ハア

はあん…

ハア

ピクッ

ハア

ズルッ

ハア

ま…待って
鉄郎さん…

ハア



ああ…
鉄郎さんの…
美味しい…

ハア

ピクッ

ハア

私が…
きれいに
さしあげます

ハア

まだ…
こんなに…
好き…

ハア

あ…ああ…
お尻は…
ダ…ダメツ

ハア

そこは…
許してツ!!

感じ…
やすいのツ…

グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ

アツ

ハア

ハア

そ…そんな
激しく…
されたら…

ハア

ブルン
ブルン

おかしく
なっちゃうツ

ハア

アアアツ…
ダ…ダメツ

ハア

ハア

イイツ…
すごいツ…

ハア

アツ

イイツ

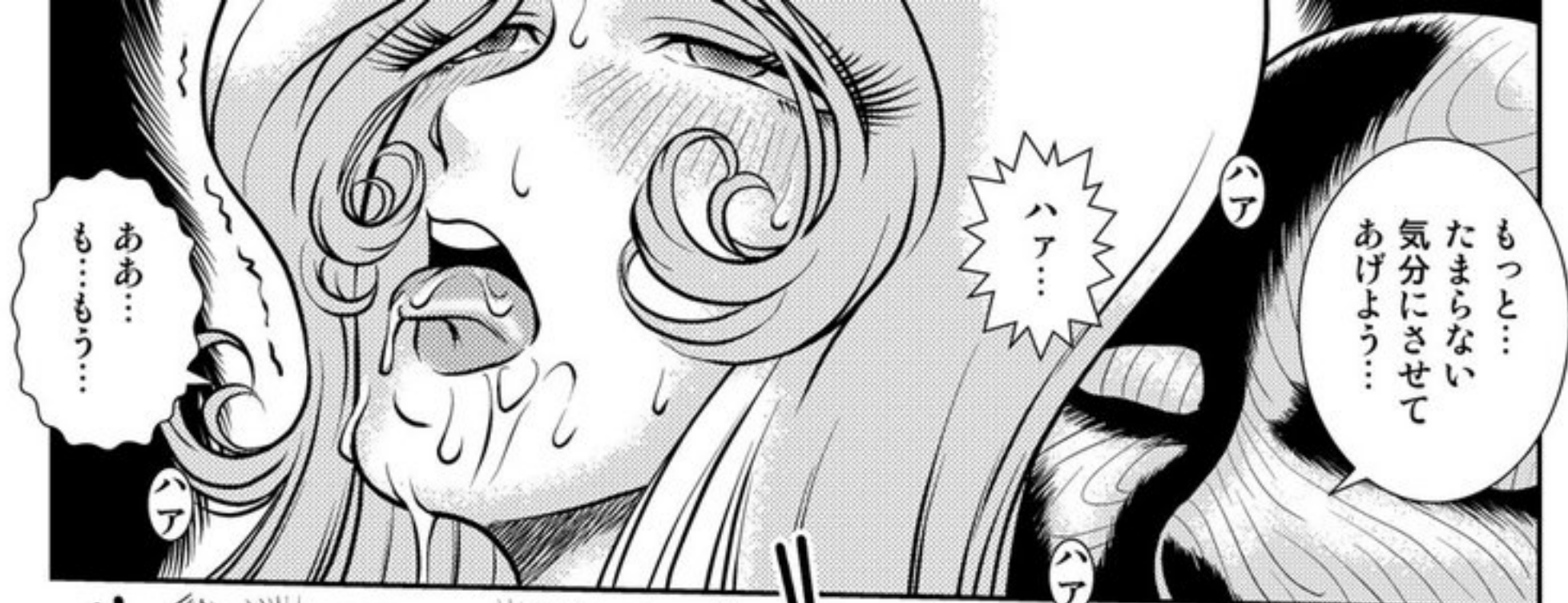
すごく…
いいわツ!!

ハア

あああああ
あああツ!!

ハア





もつと…
たまらない
気分になんか
あげよう…

ああ…
も…も…も…

ハア…

ハア

ハア



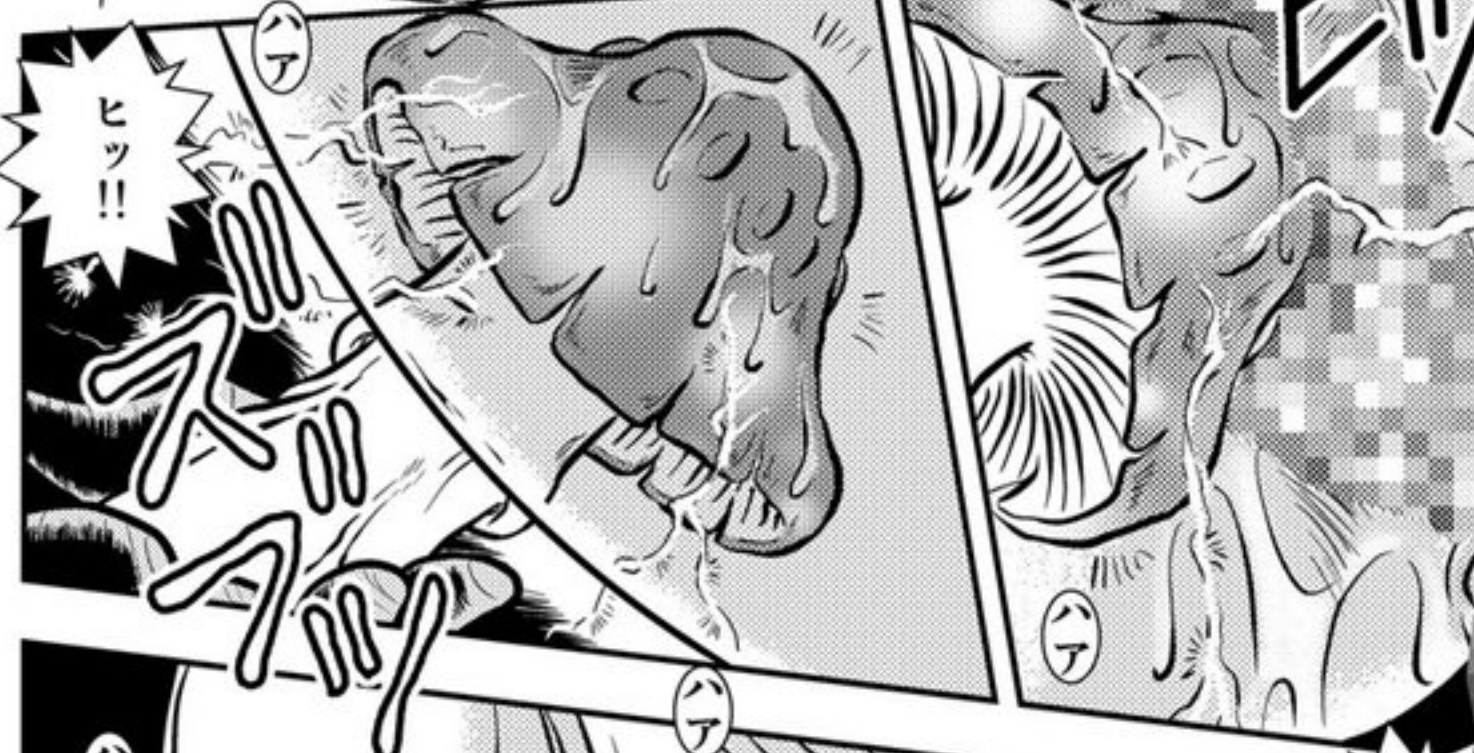
フフフ…
この電気キノコ
を…

ハア

ハア

アッ

………



ヒッ!!

ハア

ハア



あ…ああ…
そ…そんな事…

アアッ

ハア

あ…ああッ!!
し…痺れるッ

カハアッ

あああああ
あああッ…

ハア

キノコの
胞子をたっぷり
塗り込んで
あげますよ…

ハア

フフフ…

アッ

ハア

アヒッ

ハア

胞子にも
たまらなくなる
成分が含まれて
いるんですよ

気が狂って
しまうぐらい
さらなる快感を
与えてくれますよ

ハア

す…す…アッ

こ…
こんなのって…
ああ…ん…

アッ アッ
アッ アッ
アッ アッ
アッ アッ



ああああッ…

イイツ!!

ハア

もつとッ…
もつとよッ!!

アアッ

ハア

もつと…
ちょうだいッ!!

ハア

ハア

この女…
なんて
腰使いだ…

さつきより
も激しく…
締めつけて
くる…

グ…

機械の体とは
いえ…

この刺激…
たまらん…

アッ

ああん…
キノコ…
おいしいッ…

もつと…
もつと奥まで
ねじ込んでエッ

ハア

ああああ
あああッ!!

ハア

す…すごいッ
もつと…
もつと激しく
突き上げてッ

きてッ…
きてえッ!!

ハア

ハア

イイツ…
いいわッ!!

ハア



ハア

ああああ
ああッ...

アッ

ハア

ハア

ヒッ



!

ハア

ハア

ハア

ああ...

ハア

あ...

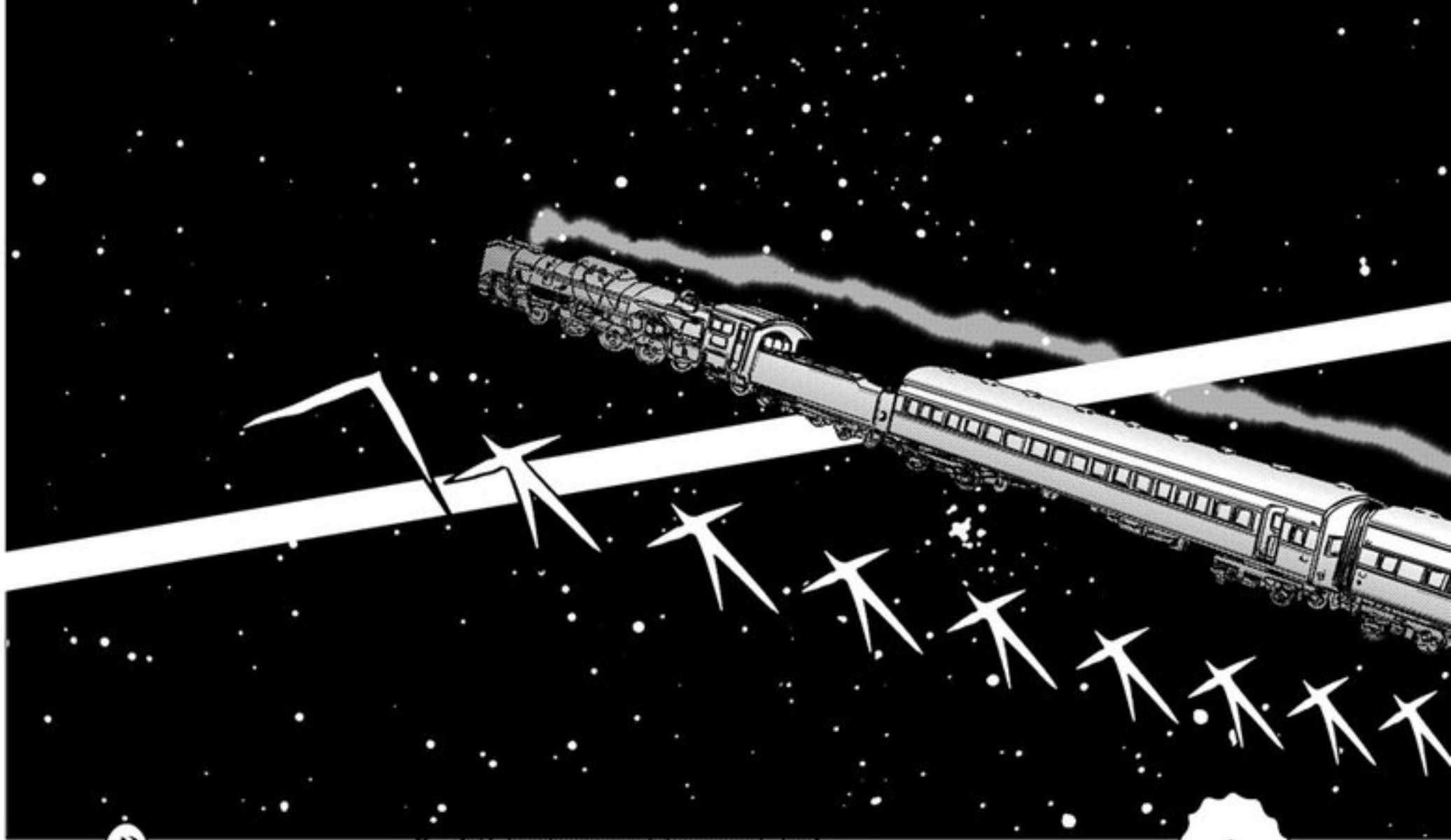
ハア

こ...こやあ...

あ...ああ...

そ...
そんな...

...



ハア

ああ…



ハア

アッ

あ…ああ…
い…いいッ…

また…また…
イツちやうッ

ハア

ハア



ハア

イッ

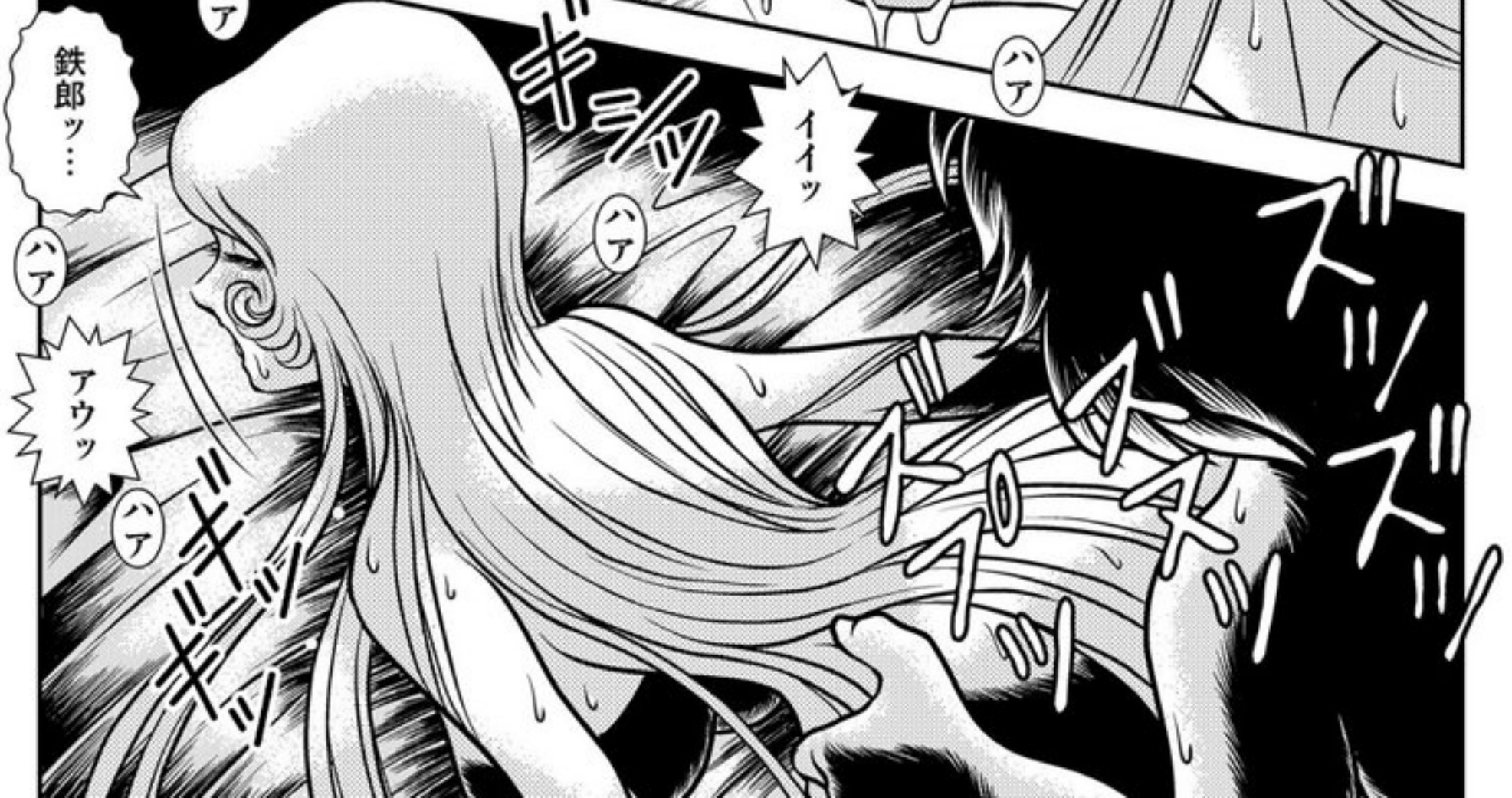
ハア

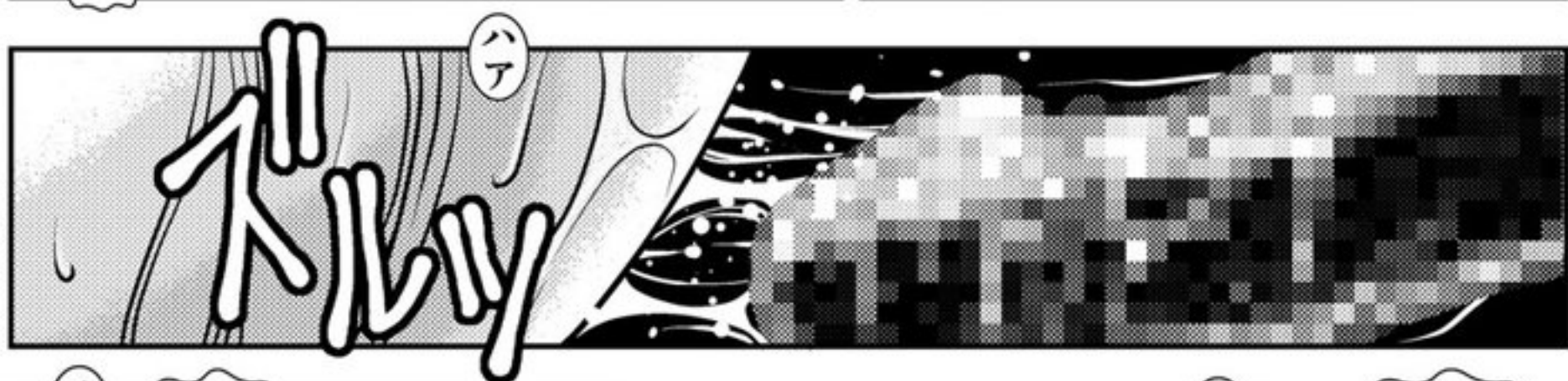
鉄郎ッ…

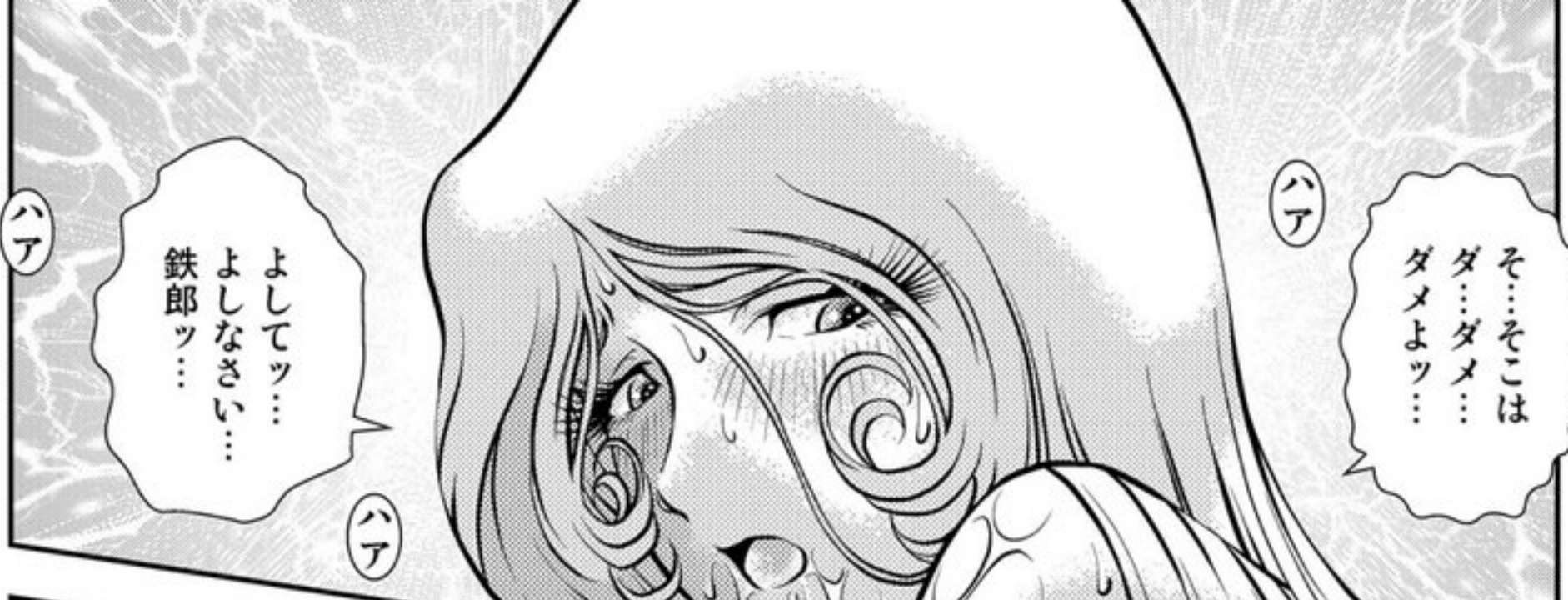
ハア

アウッ

ハア







ハア

よしてッ…
よしなさい…
鉄郎ッ…

ハア

そ…そこは
ダ…ダメ…
ダメよッ…



いやだッ

メーテルは
ぼくの女だッ
ぼくのものに
なったんだろ!!

だったら…
ぼくは…
メーテルの…
メーテルの
全てが…
欲しいんだッ!!



鉄郎…

鉄郎が…
求めてきて
くれてる…

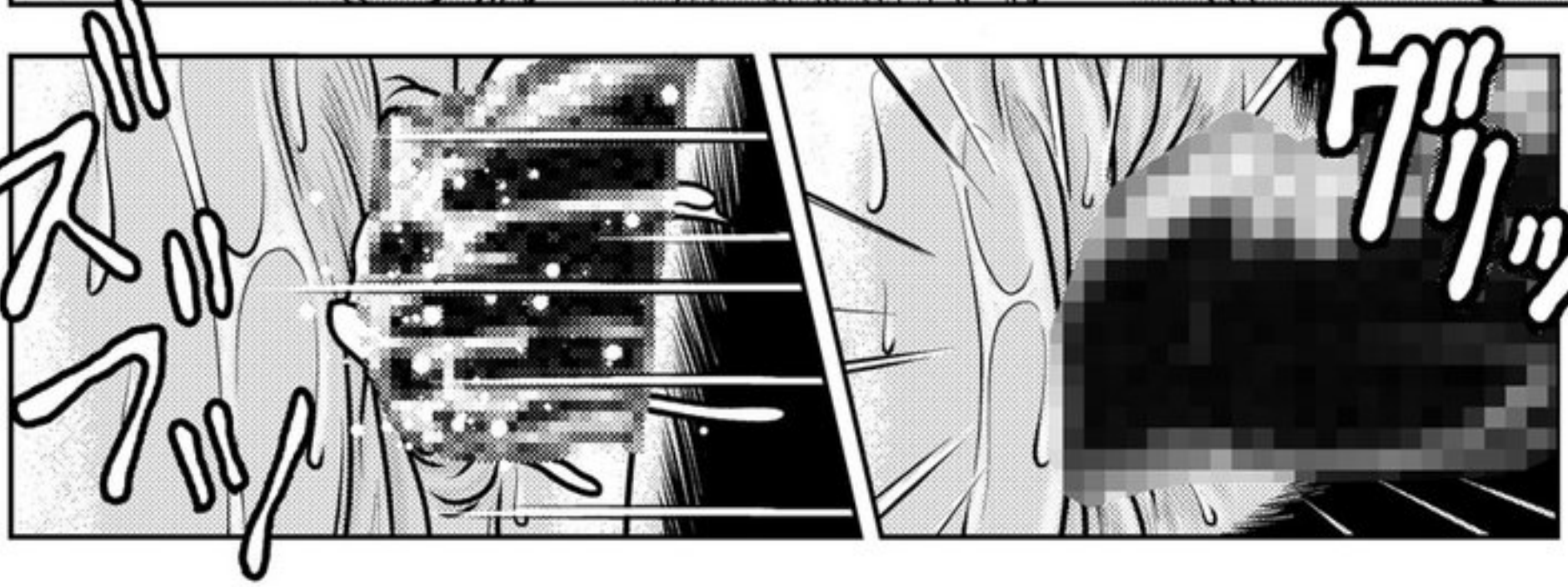


わかったわ
鉄郎…

鉄郎が望むなら
あなたの好きにして
いいわ…

あなたの
望むままに
私を犯して…

でも…
やさしくして…
ちょうだい…



スッ

グッ



ハア

とうとう…
鉄郎をお尻で
受け入れる時が
来たんだわ…

アアッ!!

ハア

ハア

ンツ



ハア

ああ…んん
はああ…

ハア

アーンツ

この充実感…
す…すごいわ
鉄郎…

ハア

ウウツ

そうよ…
そのまま…
ゆっくり…
奥まで入れて
ちようだい…

い…いいわ…
鉄郎…

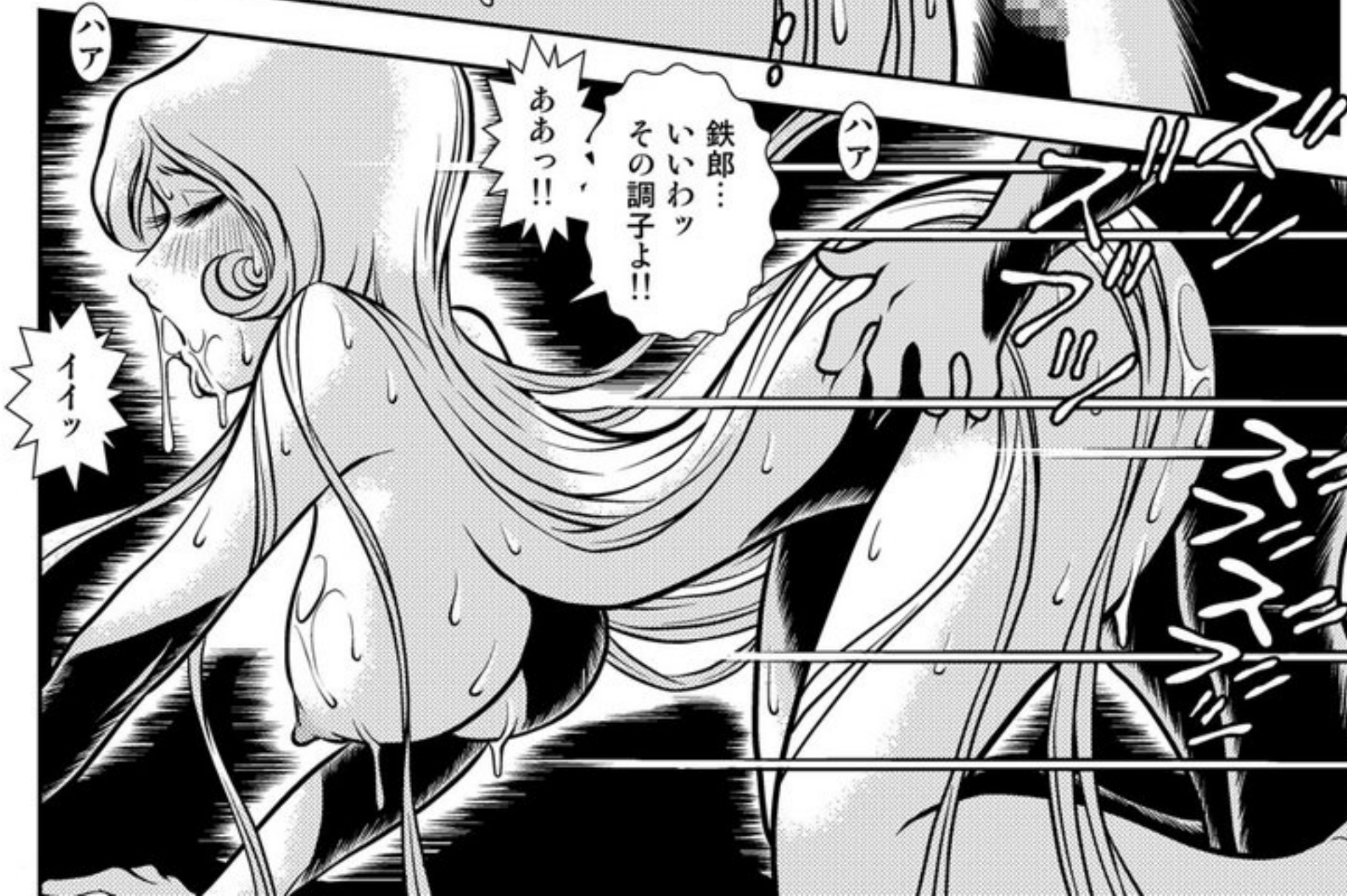
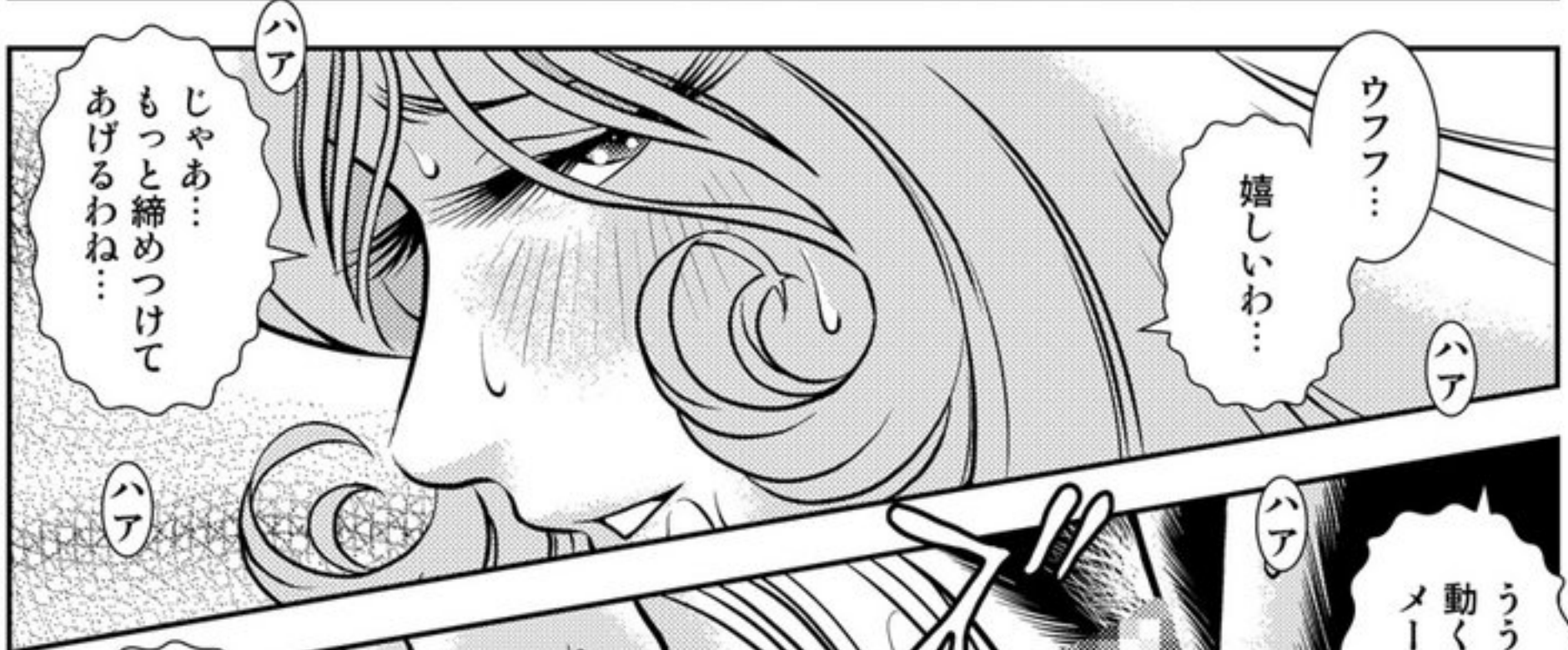
ハア

クウツ…

き…きつい
お尻が…
裂けちやい
そう…

ハア





あ…ああん…
いいッ…
すごくいいわッ

ハア

アーンッ

ズッ
ズッ
ズッ

鉄郎ッ!!
もつとよ…
もつときてッ!!

ハア

ハア

ハア

ああ…イイッ
お尻…すごく
感じちゃうッ!!

うう…
メートル…

もう…
出そうだ…

うッ…

ハア

アッ

いいわ…
お尻に…
出してッ
たっぷり
出しなさい…

ハア

ハア

ハッ

ズッ
ズッ
ズッ

一滴残らず
搾り取って
あげるから…

ハア



ハア

ハア

うッ…
ううッ…

ハア



ハア

ハア

ハア

ハア

ヒイツ

ド
ク
ニ

アッ

あああああ
あああッ…

イイツ…
イクッ!!

好きッ…
好きッ!!

愛してるッ!!

ニンッ

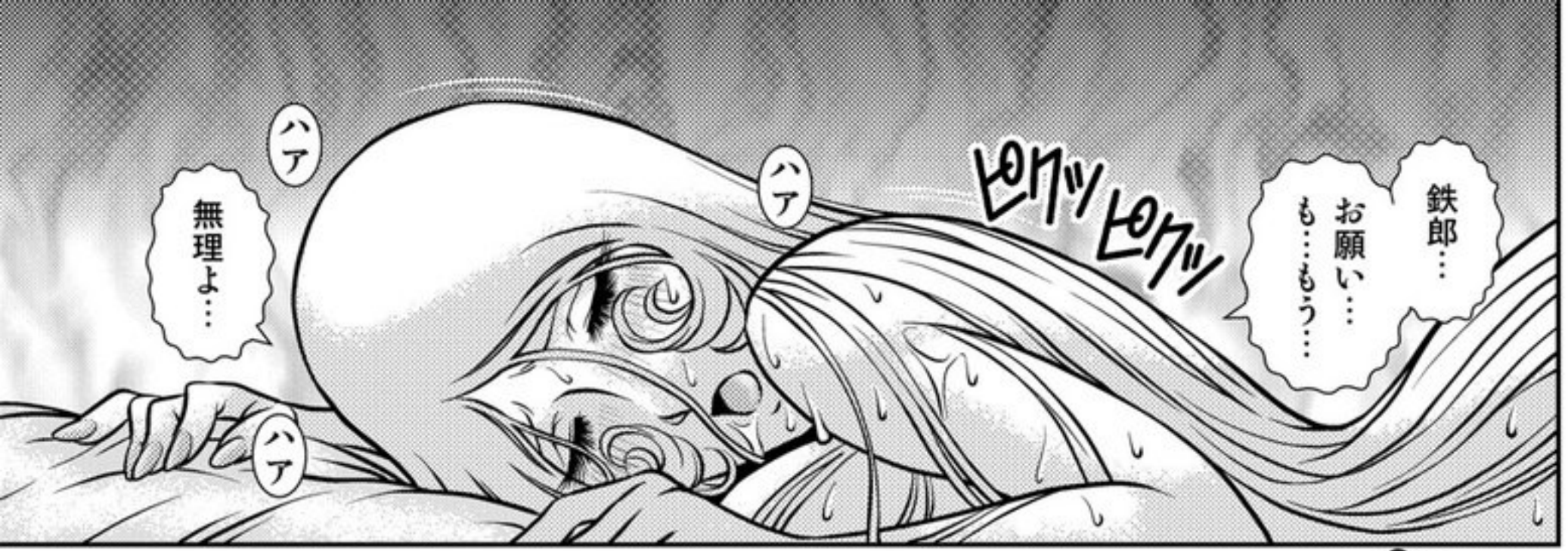
お尻で…お尻で
イツちやうッ!!

アウッ

鉄郎…
鉄郎!!…

あ…
あなたアッ!!

アウッ





ハア

アアッ...
鉄郎!!...

ああ...
激しいッ

ハア

ヒイツ

アッ

ハア

ハア



す...すごいわ
あなた...

まだ...
こんなにッ

ウアッ

ハア

オオッ



も...もう...
何も...何も...
考えられない...

で...でも...
体が...鉄郎を
求めてるッ

あ...頭が...
真っ白にイ...

だ...だめッ
止まらないッ!!

ハア

ハア

ハア



もとの…
もとのあなたに
戻ってえッ…

アウッ

ハア

ハア

ハア

でない…

ヒイッ

イイッ!!

でない…
このままじゃ…
ホントに…
死んじゃうッ

ハア

ハア

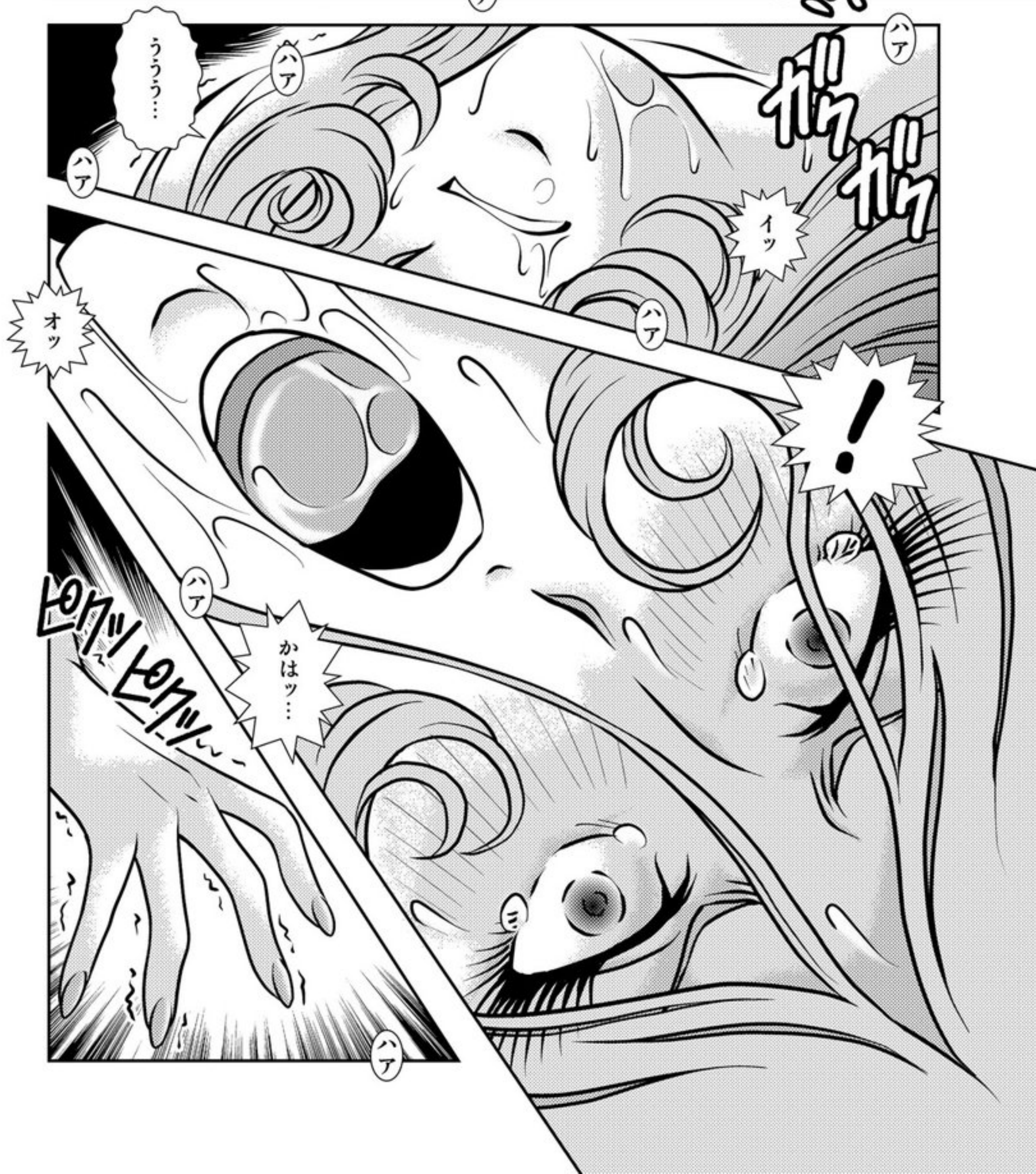
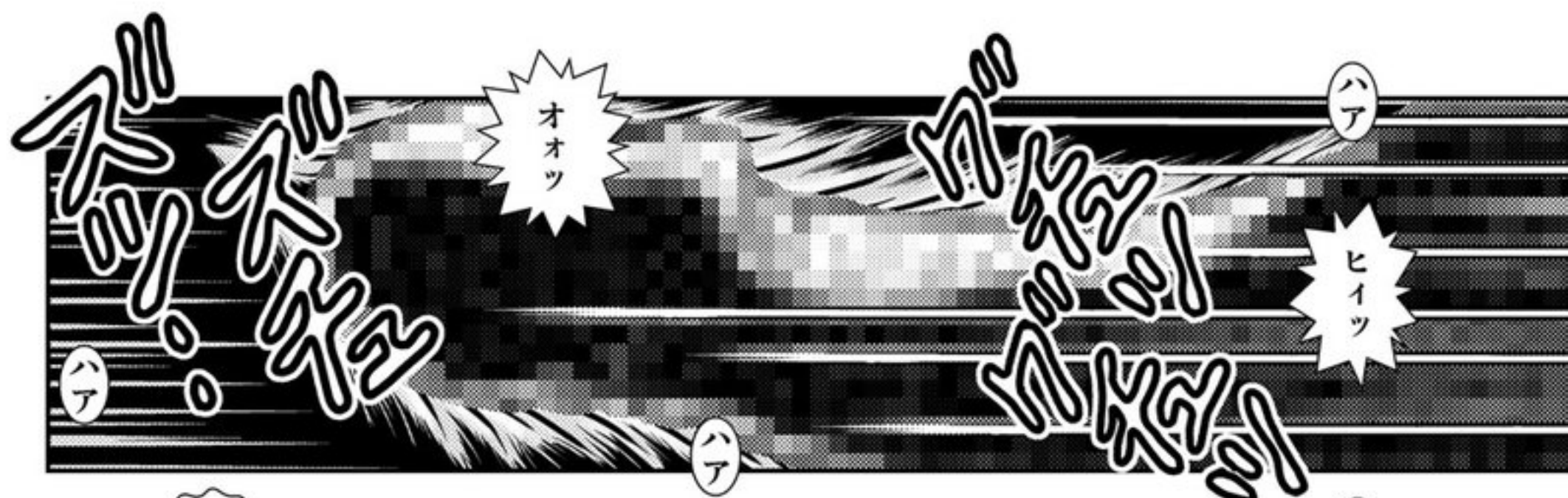
で…でも…

ハア

ハア

ハア

このまま…
鉄郎に抱かれて
なら死んでも…
いいわッ!!





あ...ああ...

あ...

あは...

うふ...



END

あとがき...

このたびはMaetelStory9をお買い上げいただき、ありがとうございます。
このナンバリングシリーズも今回で9作目となりました。
そして、痴漢鉄道999を含めると10作目になりました。

おまけ絵で最近よく描くネタとして、その後の二人、
みたいな感じで成長した鉄郎、鉄郎の子供を
身籠もったメーテル。そんな感じで描いてますが、
なぜか妊婦姿のメーテルが気になって
描いてしまいます。

個人的に後日談みたいなネタが
好きなようです。

本作はネタ的に原作から
イメージした話を描いていますが、
原作で惑星大アンドロメダの後、
二人がもし別れなかったら、
その後、二人はどんな旅を続けた
だろうか...

というパラレルワールド的な
世界観で、描いている気分だったり
します。

次回作は
まだ構想
中で白紙
状態で
すが、
頑張って描い
てみよう
と思います。
それまでしばらく
お待ちくださ
いませ。
感想などを
お聞かせいただ
けると、次回作への
励みとなります。
ありがとう
ございました。
でわ。









Kaguyahime